

別紙標準様式（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	第3回枚方市病院事業運営審議委員会
開 催 日 時	平成26年11月28日（金） 15時00分から 15時40分まで
開 催 場 所	市立ひらかた病院 3階 第1会議室
出 席 者	委員：広瀬委員長・田口副委員長・清水委員・鍛冶谷委員・ 丹生委員・野村委員・西田委員・青井委員・中川委員 病院：井原病院事業管理者・森田病院長・坂根副院長・赤塚 副院長・本合副院長・若林看護局長・中路事務局長・ 井上公共施設部長 他
欠 席 者	—
案 件 名	1 新病院の稼働状況について 2 その他
提出された資料等の 名 称	1 新病院の稼働状況について 2 新病院整備事業に係る現時点までの全体事業費について
決 定 事 項 等	（確認事項） ・案件1及びその他について説明を受け、質疑応答により確認を 行う。
会議の公開、非公開の 別及び非公開の理由	公開
会議録の公表、非公表 の別及び非公表の理由	公表
傍 聴 者	—
所管部署（事務局）	市立ひらかた病院 事務局 経営企画課

審 議 内 容	
○広瀬委員長	<p>開会に際しまして、一言ご挨拶申し上げます。</p> <p>[委員長あいさつ]</p> <p>本日の委員会の案件は、「新病院の稼働状況」を予定しております。委員の皆様には、委員会運営にご協力いただきますようお願い申し上げます。</p> <p>それでは、会議に先立ちまして、まず事務局より委員の出席状況について報告を求めます。中路事務局長。</p>
○中路事務局長	<p>委員の出席状況についてご報告いたします。本日の委員会のただいまの出席委員は全員の9名でございます。</p>
○広瀬委員長	<p>ただいま報告がありましたとおり、出席委員は定足数に達しておりますので、これより平成26年度第3回枚方市病院事業運営審議委員会を開会します。</p> <p>本会議の公開・非公開の取り扱いにつきましては、第1回委員会において、公開とさせていただくことになりましたが、本日、傍聴希望者はいらっしゃいますか。小川経営企画課長。</p>
○小川経営企画課長	<p>本日、傍聴希望者はいらっしゃいません。</p>
○広瀬委員長	<p>それでは、まず、病院事業管理者よりあいさつをお受けしたいと思います。井原病院事業管理者。</p>
○井原病院事業管理者	<p>[管理者あいさつ]</p>
○広瀬委員長	<p>それでは、これより議事に入ります。</p> <p>案件第1「新病院の稼働状況について」を議題とします。</p> <p>事務局より説明を求めます。なお、説明については着席のままで結構です。</p> <p>小川経営企画課長。</p>
○小川経営企画課長	<p>新病院の稼働状況について、御説明いたします。</p> <p>資料1をご覧ください。</p> <p>まず、1. 概要でございますが、平成23年11月に着工いたしました新病院の建設工事が完了し、本年9月22日に名称を「市立枚方市民病院」から「市立ひらかた病院」に改め、開院いたしました。</p> <p>また、外来診療につきましては、移転作業の関係から、9月24</p>

日から開始いたしました。

この度、新病院開院から約2ヶ月が経過したことから、開院後の患者数等について、ご報告するものでございます。

次に、2. 病床数等の状況についてでございますが、表に記載のとおり、一般稼働病床数を旧病院の265床から289床に改め、運営を開始しております。

なお、新病院の許可病床数は335床でございますが、新病院整備工事（2期工事）の展開を見据えて開棟する予定であり、現在、7階東病棟（38床）を休棟しております。

また、新病院の一般稼働病床数には、緩和ケア病床（20床）を含んでおります。

次に、3. 稼働状況等につきましては、別紙によりご説明いたします。

まず、別紙1をご覧ください。

この表は、新病院開院後の入院患者数の推移状況を表したものでございます。

2週目以降の各週は、日曜日から土曜日までを1区切りとしており、棒グラフが患者数、折れ線グラフが稼働率でございます。曜日での増減はありますが、開院後、徐々に増加している状況で、10月の1日平均入院患者数は、215.6人、稼働病床に対する平均稼働率は74.6%でございます。資料にはございませんが、11月1日から27日、昨日までの1日平均入院患者数は、219.6人、稼働率は76.8%でございます。

次に、別紙2をご覧ください。

先ほどの入院患者数と平均稼働率の週平均の数値をグラフにしたものでございます。第3週以降は、1日平均入院患者数も200人を超えており、概ね良好な数値で推移しております。

次に、別紙3をご覧ください。

外来の患者数の推移のグラフでございます。

棒グラフの左側が新来患者、右側が再来患者で、合計数を折れ線グラフで表しております。

10月の1日平均患者数は、729.8人で、平成25年度の1年間の

<p>○広瀬委員長</p>	<p>平均患者数と比べますと1日当たり約94.5人増加している状況でございます。こちら資料にはございませんが、11月1日から27日、昨日までの1日平均患者数は、767.9人でございます。</p> <p>次に、別紙4をご覧ください。</p> <p>事前に配付させていただいた資料には、備考欄はございませんでしたが、本日配付させていただいた資料には、新病院開院や移転に伴う臨時的な経費を備考欄に記載させていただいております。</p> <p>それでは、市民病院事業会計収益的収支状況についてご説明させていただきます。</p> <p>この表は、新病院稼働後の10月の収支状況を前年同月と比較したものでございます。</p> <p>まず、収益では、医業収益のうち入院収益が約3億5,507万円で、前年度に比べ約5,887万円の増、外来収益は、約1億6,137万円で、約2,474万円の増、その他医業収益が2,516万円で、約658万円の増加でございます。</p> <p>病院事業収益合計は、約5億4,495万円で、約8,993万円の増加でございます。</p> <p>次に、費用では、医業費用のうち給与費は約2億8,997万円で、前年度に比べ約3,625万円の増、材料費は約1億1,008万円で、約1,826万円の増、経費は約1億5,606万円で、約4,783万円の増、特別損失は、病院の移転業務費用など約4,262万円で、皆増でございます。</p> <p>病院事業費用合計は、約6億300万円で、約1億4,576万円の増加でございます。</p> <p>なお、備考欄に臨時的な経費として、時間外勤務手当の増額、約878万円、消耗備品費の増額、約1,296万円、特別損失として、移転業務費用等、約4,262万円を執行していることを記載しております。これら臨時的支出の合計は、約6,425万円でございます。</p> <p>説明は、以上でございます。</p> <p>これより、ご質問・ご意見をお受けします。ご質問・ご意見はありませんか。</p> <p>丹生委員。</p>
---------------	---

○丹生委員	<p>別紙①と別紙③で外来の実績数値と入院の実績数値、これは10月の分となっております、期間が10月分を計上されております。一方比較対象は、去年の平成25年度の年度間平均となっておりますが、同期比はでるのでしょうか。</p>
○小川経営企画課長	<p>入院の方につきまして、平成25年度10月の延入院患者数は5,705人、一日平均患者数は184.0人で、差引しますと延べで981人増、一日平均患者数では31.7人の増でございます。</p> <p>外来につきましては、平成25年10月が、外来延患者数は14,960人、一日あたりに換算しますと680.0人、今年度と比較いたしますと延べ患者数で2,059人の増、一日平均患者数にしますと93.6人の増でございます。</p>
○中路事務局長	<p>補足になりますが、今、報告させていただきました10月の外来実績の数字は土日の分を含んだ数字となっております、お手元に配らせていただいておりますのは平日のみの外来の患者様の数字なので、先ほどの報告いたしました外来の一日当たりの数字は高めにしております。土日の救急患者数が含まれていますので、その分高くなっておりますが参考にしてください。</p>
○広瀬委員長	<p>他にご質問はありませんか。</p>
○清水委員	<p>別紙③の資料なんですけれど、病院というのは新規開業というか綺麗になると、こういう状態になるのかということ聞かせていただきたいのですが。</p> <p>特に再来の方は非常に増えていくけれども新来が増えていかないというのは病院というのはこういう状態になるものなんですか。</p>
○森田病院長	<p>正確な数値は持ち合わせていないようですが、その辺、全部チェックしておりますけれども、旧病院ではだいたい新来患者は少ないときで50人くらい、多い時で80人くらい、平均で60人から70人の間でした。感覚的には、だいたい10人から20人ぐらいは増えておりますし、10月で100人超えているところが何回かあるんですけど、今まで100人を超えるということは、ほとんどありませんでしたので、新来の患者様も確実に増えていると思われま</p>

○中路事務局長	<p>新来患者がずっと右肩上がりに増えていくかという点に関しては、なかなか難しいものがありまして、いったん新来患者となりましても次は再来患者となりますので、一定のところで頭打ちになるような傾向があると思われまます。</p>
○清水委員	<p>それと別紙④の費用のところの状況なんですけれども、どうしても開業というか新病院が開院した時には、備考に書いてあるように臨時的支出合計で6,425万円の臨時的な増加があるんだという話があったんですけども、それを引いたときにも、だいたい1億円弱くらいの費用が去年よりも増えているという状態になるわけですね。</p> <p>この辺の10月の数字の見込みとしては計画と平成25年の10月の対比というのもあるんですけども10月は当初の計画の見通しから比べたらどんな状態ですか。</p>
○小川経営企画課長	<p>人件費と収益の増加に伴う材料費、経費の中に含まれております各種維持管理の委託料、この辺につきましては当初予算で見込んだ額で推移していると思います。それにこの臨時的経費というのが病院移転の月にはあり、約6,400万円増えておりますので、だいたい例月でいきますと光熱水費もあることから月8,000万程度は前年よりは、増えております。</p>
○広瀬委員長	<p>他にございませんか。</p> <p>特にないようですので、本件に対するご質問・ご意見はこの程度にとどめます。</p>
○広瀬委員長	<p>次に、案件第2「その他」を議題とします。</p> <p>その他の案件として、事務局より「新病院整備事業に係る現時点までの全体事業費について」の説明があるとお聞きしています。</p> <p>事務局より説明を求めます。</p> <p>小川経営企画課長</p>
○小川経営企画課長	<p>新病院整備に係る現時点までの全体事業費について、ご説明いたします。</p> <p>資料2をご覧ください。</p>

	<p>まず、1. 趣旨でございますが、平成26年9月22日に新病院の開院を迎えたことから、新病院建設用地の取得費用や建設工事費、医療機器や什器・備品費用など、これまで新病院整備に要した事業費について報告を行うものでございます。</p> <p>次に、2. 想定総事業費と現時点での事業費でございますが、想定事業費は、平成22年3月に作成した「基本設計のあらまし」による事業費で、用地関係が8億円、建設工事が130億円、医療機器・その他が32億円で、合計170億円でございます。</p> <p>現在事業費は、平成21年から25年に整備した医療機器の先行投資分を含み、平成23年から25年に稼働した情報システム分を含まない数値で、用地関係が、9億6,800万円、建設工事が96億2,000万円、医療機器・その他が42億8,300万円で、合計148億7,100万円でございます。</p> <p>次に、3. 主な事業の内容でございますが、それぞれの区分ごとに主な事業の内容を記載しております。</p> <p>用地関係では、土地取得費6億8,300万円など、建設工事では、新病院建築工事費44億100万円など、医療機器では、医療機器35億4,700万円など、その他では、移転関係費用1億9,800万円などでございます。</p> <p>次に、4. 整備を行った主な医療機器でございますが、放射線治療装置（リニアック）で、4億4,900万円、MRI2台で、3億5,100万円などでございます。</p>
○広瀬委員長	<p>これより、ご質問・ご意見をお受けします。 ご質問・ご意見はございますか。</p> <p>特にないようですので、本件に対するご質問・ご意見はこの程度にとどめます。</p>
○広瀬委員長	<p>そのほか、委員の皆様から何かございませんか。</p>
○西田委員	<p>先ほどの議事の中で稼働状況についてはご説明をお受けいたしましたし、順調に運営していただいているなどということは、よく解ったのですが、私の方からは、ハード面と申しますか、今回9月に開院されて約3か月経過したわけで、私も何度か見にいかせていただいているのですが、全体の印象として、場所に余裕がない狭隘な感じがするんですね。計画よりも色々と診療科目であったり、来院数などが多くなっているのかもしれませんが、例え</p>

<p>○中路事務局長</p>	<p>ば事務部門のお部屋にしても非常に狭くて仕事に差し障りがでたりしないのかと心配するくらいの狭隘さですよ。あと物品等の保管に関しましても置く場所に困られているようにも見えますし、こういったハード面の問題について施設面といたしますか、今後、旧市民病院を解体して駐車場等を整備していくわけですが、そういった事業に合わせて、こういった狭隘になってしまってる状況を何らかの形で解決していく方策を考えられているのかどうか、検討しようと思われているのかどうかをお聞きしたと思っておりますが、いかがでしょうか。</p> <p>ご指摘の様々な狭隘さ、特にバックヤードといたしますか、もちろん患者待合なども、なかなかしんどいスペースなのですが、基本的にはかなりバックヤード側にしわ寄せが行って、様々な問題があることについては認識をしております。ただこの新病院の建て替えはですね、この旧病院の解体をした後の跡地整備いわゆる二期工事を含めた一体の開発でございますので、この期間に新たに建物を造るとか別棟を造るとかはできません。従いまして一体の開発として出ささせていただいた計画のまま完結するという事になります。</p> <p>ただ開発区域外の土地が若干府道側にございまして、この土地を活用した駐輪場であるとかバイク置き場をどのような形で整備するのか、利用に供していくのかというところについては、今後、検討していく必要があるだろうと思っております。それから、この建物内で工夫のできる改善については、既に始めておりまして、さまざまなごみの保管庫であるとか倉庫であるとか、そういった保管場所を拡大していくなどの取り組みについては既に進めております。</p> <p>敷地面積、容積率等の関係で制約のある中で建てた施設で、面積不足は、ある意味どうしようもない制約なので、それを前提に細かな工夫・創意工夫で対応していくしかないと思いき、細かな改善を行わせていただいているところです。</p>
<p>○西田委員</p>	<p>ご事情は、よく解っているつもりなんですけど、やはり、このひらかた病院でいいお仕事をさせていただくためには、働いていらっしゃる方々の環境整備も不可欠だと思っておりますので、いろんな工夫が必要だと思うのですが、できる限り働く方々の環境改善に向けて取り組んでいただきたい。これは要望とさせていただきます。</p>

○広瀬委員長	<p>本当に快適にお仕事していただけるように、よろしくお願いたします。</p> <p>他にございませんか。</p>
○清水委員	<p>西田委員とは異なる側面なのですが、ソフト面に対する患者様からのご意見というか、2か月くらい経って非常にいいというか、そういった意見が多いと思うのですが、反対にこういうところをもう少しなんとかしてほしいとか、様々な意見とかが、もし出ているのでしたらお聞かせ願いたいのですが。</p>
○中路事務局長	<p>病院といたしましては、患者様からのご意見を把握する方法としまして直接フローで把握する方法と、院内に投書箱を設けて、それによって把握するという、だいたい大きく分ければ、二つの方法で把握しております。</p> <p>その中で患者様の方から様々なご指摘をいただいているのですが、一番数が多いのは、受付における混雑、あるいは対応といったところでございます。動線的に自動再来機の受付の動線と会計の自動精算機の動線がクロスする、会計計算が一時的に集中する混雑する時間帯がございまして、そのあたりの対応をどうするかというところが、一つの大きな課題になっております。</p> <p>医事課を中心に外来部門のサービス調整会議を設置いたしまして、様々な職種の間で調整をして、一つひとつのご指摘の課題について改善策を講じていこうと、これはむかしから TQM 活動で、継続的な改善を取り組むことを本院のスタイルとしておりますので、一つひとつのテーマを課題にして改善策を講じていくという継続的な改善活動を始めているところでございます。あとは、それぞれの、特に患者様に接するスタッフの接遇といいますか、そういったものに対するご指摘もございまして、そのあたりも改善したいと考えています。</p> <p>あとご指摘の中で多いのはレストランのメニューについての不満です。若い方をイメージしたハイカロリーなメニューの提供が多いというようなご指摘等でございます。レストラン事業者さんと月に一回意見交換会というか協議の場を設けておりまして、その中でメニューの展開、サービスの在り方、価格ですね、そういったものについてどういった改善をしていくのがいいのかということをお話し合っており、来月からは新メニューも投入していただけるということもございまして、もっといろんな面での改善できないかというようなことも協議しているところでございます。</p>

○鍛冶谷委員	<p>交通というか、今、駐車場が遠いところにあるので仕方がないところですが、車寄せが今、旧病院の前にタクシーとか第3駐車場とかそういう場所からきているんですが、あそこかしんどい人なんか足腰不自由で、ここまで遠いとかいう話もあるんですよ。それであそこもタクシーや車で混雑していることもありますし、将来的になんですけれども、車寄せとかそういうのがこっちの前にできるのかどうか、バス停からのアクセスの問題とか、どのように考えておられるのかお聞きしたいのですけれども。</p>
○中路事務局長	<p>先ほど申し上げましたように二期工事として、現在、旧病院の解体工事を進めています、その後に跡地整備工事ということで駐車場整備、それから玄関前ロータリーの整備工事を行います。</p> <p>それができますとタクシー、あるいは来院された患者さまが病院の玄関に乗りつけられる乗降場所ができて、大きな屋根を整備するというような計画になっておりますので、今、ご負担をかけているような問題は解消されると考えております。ただ、残念ながら時期は平成28年の秋以降になってこようかと思われま。それからバス停との関係ですが、まだ最終的に二期工事の整備内容が確定しておりません。計画段階の議論としては、府道の方に向かって渡り廊下のような屋根を整備するというのも今、合わせて検討しているところでございますので、バスで来られた来院された方についても玄関への移動については楽になると思っております。</p>
○鍛冶谷委員	<p>人間ドックなんですけれども、病院としても稼ぐ部分ということで大事だと思っているのですけれども、現状、前までと同じ枠でやられるということなんです、今後拡大する方向があるのかどうかとか、サービスの充実というか、通常の検診に比べてそれなりにお金を払って来ている部分があるのと、他の病院との競争とかもあってもう少し充実させていく方がどうなのか。また、食事が食券になってどうなんかなという声も聞かれてるんですけれども、できたら絶食して来ている人がお昼を食べるとなると、それなりにいいものが出たほうがいいのかとかいう声も聞きましたし、そのあたりを含めて今後の人間ドックの方向性とかどのように考えられておられるのかお聞きしたいのですけれど。</p>
○辻本医事課長	<p>人間ドックは、今現在週10人の枠でやっておりますが、来年4月からは医師の診察の合間を縫って検査をする分もあるんですけれども、医師を介さずともできるような検査については技師で対</p>

○中路事務局長

応するなどして枠を増やしていきたいと、受診枠を週 20 人枠になるような形で増やしていきたいと考えています。検査の内容につきましては、普通の健診センターではなく、本院では病院の中で実施しているということもありますので、内視鏡検査につきましてはカメラを通した際に不具合があれば生検をさせていただき、そこから先は保険診療になるのですが、詳しい検査までさせていただくというような検査をさせていただいている状況です。

あと食事につきましては、レストランとコンビニの両方で使えるような 500 円券を 2 枚渡しているという形で、500 円プラスアルファいくらか足して食事をしてもらい、残りの 500 円をコンビニで使用していただけるということもございます。メニューにつきましては、そこそこ、かなりのボリュームあるお食事をご用意させていただいておりますので、その分はご納得いただいていると私どもは思っていたのですけれども、メニューの内容につきましては検討していきたいと考えております。

人間ドックの食事に関する補足なんですけれども、旧病院においてドック食は私どもの方で提供させていただいております。

そして、それは、昔は院内で調理したものではなくて外のレストランの物を提供させていただいております。新病院の人間ドックにおけるお食事をどういう形にするのかにつきましては、かなり検討させていただきました。栄養管理科のほうでドック食にふさわしいようなお食事を作って現物でお食事を提供するというのも選択肢として考えたのですけれども様々な問題がございました。1つは、健診センターの中のお部屋が狭くて人間ドックの患者様がそろって、ゆとりをもってお食事していただける場所がない、それを他の院内の場所で確保できるかというのと、それもなかなか見つからないということがございます。それともう1つは、お食事の時間なんですけれども、検査内容の違いにより提供時間についてもばらつきが出てくるというようなことがございました。そこで、ここは逆に金券サービスでの費用還元、他の民間病院でも院内のレストラン等で利用できる金券で人間ドックの受診者の方に還元しておられる病院も多々ありますので、それを参考にさせていただいて還元型というか金券型のサービスに切り替えさせていただいた経過がございます。あとは、先ほど申し上げましたがレストランにおけるメニューの工夫であるとか新メニューの開発いったところで、改善する部分も出てくればさらによくなるのかなと思っております。

○広瀬委員長	鍛冶谷委員、よろしいですか。
○鍛冶谷委員	希望としましては、病院としても競争できる部分ですので、工夫をすればそれだけ枠を増やして常にその枠が満杯になるぐらいの努力というか、そういった創意工夫をしていただけたらなと思います。
○広瀬委員長	<p>他にございませんか。特にないようですので、本件に対するご質問・ご意見はこの程度にとどめます。</p> <p>以上で、本日の案件は終了いたしました。これで本日の議事を終了いたします。閉会にあたり、病院長からあいさつをお受けいたします。森田病院長。</p>
○森田院長	〔病院長あいさつ〕
○広瀬委員長	以上で、本日の日程はすべて終了しました。よって委員会はこれをもって閉会します。ご苦労様でした。